

令和7年度 練馬区立学校の適正規模・適正配置検討委員会（第2回）	
開催日時	令和7年7月30日（水）10時～11時
開催場所	練馬区役所本庁舎19階 1905会議室
出席委員	13名
欠席委員	なし
次 第	1 開 会 2 案 件 (1) 区立学校適正配置第二次実施計画に係る個別面談等の状況について (2) 区立学校適正配置第二次実施計画素案に寄せられた意見と区の考え方について (3) 区立学校適正配置第二次実施計画（案）について (4) その他
■ 要点記録	
事務局	(資料説明)
委員	○ 区がどのような教育を目指して適正配置を行っているかが計画（素案）からは読み取りにくい。少子化が進み、学校の統合・再編が避けられないことは保護者も理解しているが、適正配置を行った結果、子どもの教育はどのようになるのかが知りたい。より良い学びの実現に向けて、区が目指す教育について分かるように記載した方が良い。
事務局	○ 区が目指す教育については「教育・子育て大綱」等で示しており、計画（素案）の5頁に図示しているが、ご意見を踏まえ、記載を検討させていただく。
委員	○ 計画（素案）に記載されている「地理的条件」という言葉が、どのようなことを表しているのかわかりにくい。
事務局	○ ご意見を踏まえ、記載を検討させていただく。
委員	○ 寄せられた意見と区の考え方に記載されている統合校で入学者が減ることへの対応として、異学年との縦割り活動等を行うことは良い取り組みだと思っておりますので、学校経営計画に反映させてはどうか。 ○ 寄せられた意見と区の考え方に記載されている大規模校では馴染めない子どもへの対応について、教職員に対して研修や指導を行ったかどうか。
事務局	○ ご意見を踏まえ、事業を実施する際に検討させていただく。
委員	○ 適正配置後には状況の調査が必要である。アンケート調査等を行うのであれば、計画（素案）にその旨の記載を追加した方が良い。
事務局	○ ご意見を踏まえ、記載を検討させていただく。
委員	○ 学校規模によるメリットを最大化しデメリットを最小化する取り組みが示されていると分かりやすい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 国の手引きでは、離島や山間部などで統合・再編を選択しない場合の方策として、メリットを最大化しデメリットを最小化する取り組みが示されているが、区の状況とは少々異なると考えている。</li><li>○ 本日いただいたご意見を踏まえ、計画（案）を検討させていただく。</li></ul>
-----	--